

# せせらぎ通信

2017. 2. 27 発行

**今年度も残りわずかとなりましたが、次のような行事がありました。**

## マラソン大会（1・2学年）



2月2日に金沢区の海の公園でマラソン大会がありました。1年生は初めて、2年生にとっては最後のマラソン大会です。当日は晴れて天気も良かったです。海沿いで寒かったけれど、みんなで走ってよかったと思います。

マラソン大会へ向けての練習が1カ月前から始まり、校舎の周りを女子は6週、男子は7週走るなどノルマがあり、体育の時間がとても嫌だなあなど言っている人が多かったと思います。

でも、そのノルマを達成するためにみんな一生懸命でした。そのなかでも、ノルマ以上の7～9周走っている人もいて、本当にすごいなと思いました。他にも、怪我や病気で走れない人もいましたが、走れない代わりにウォーキングをするなどして、体育でのマラソンの練習は本当にみんな頑張っていたと思いました。

本番で入賞できた人もできなかった人も、本当にお疲れ様でした。（2年石渡）



## 上級学校体験授業（2学年）

総合的な学習の時間に、2週連続で体験授業がありました。大学や専門学校などから、様々な分野の講師の方が磯子高校に来てくださりました。私は民間就職と児童保育の授業を受けました。



民間就職の授業では、就職に向けて何をすべきかということや、履歴書の書き方を教えてもらいました。児童保育の授業では、保育士になるために必要な技術や子どもたちの成長に合わせた遊び、子どもたちとどう接したらよいかを学びました。実際に子どもたちの成長に合わせた手遊びをやりました。どの授業もみんな

おしゃべりをしないで先生の話をしっかり聞いていて、気持ち良く授業を受けられました。私はこの授業を受けて、就職する大変さや、保育士になるにも覚えることが沢山あって簡単ではないのだと改めて思いました。今回のこの授業を参考に、これからのやるべきことをきちんと考えて生活しようと思います。（2年菊地）



## 磯子職員コラムリレー 第10回 松井先生（社会科）

### 「かるちゃん」

みなさんは「Culture」と聞くと何を思い浮かべますか。口に出して言うとしらぬかしさも覚えるこの言葉ですが、私は色々な「カルチャー＝文化」に興味があります。「文化」と聞くと「日本文化」「外国文化」等を連想しますが、それらの「メインカルチャー」はもちろんのこと、私は様々な「サブカルチャー」にも興味があります。例えば、音楽だと、大衆受けするクラシックやジャズ等ではなく、ロックやヒップホップ等の反体制的な精神から生まれた音楽がそうです。また、映画では、大々的にメディアで宣伝されて万人が知っているものだけでなく、一部の小さな映画館でしか公開されていないアジアの映画や、「オタク」が好きなアニメ・特撮も大好きです。色々な文化に触れて、様々な価値観を感じるという“雑食”が人間性を豊かにしていくと思います。食わず嫌いせずに馴染みのない文化に触れてみたら、もしかすると、まったく知らない景色が見えるかもしれません。



→Next Columnist 横田先生